



今日はやはりアニソンビッグ3?

## アニソン界のビッグ2が熱唱!

11月21日(日)、ベイサイドアリーナ文化交流ホールで「アニソンBIG2魂のコンサート」が開催され、歌手の水木一郎さんと堀江美都子さんがアニメのヒットソングを熱唱しました。

アニメソングは海外でも人気が高く、水木さんと堀江さんは、世界各国でコンサートを開いています。この日も、マジンガーZやキャンディキャンディなどの懐かしいアニメのヒットソングが次々と披露されると、会場に集まった約300人のファンと一緒に盛り上がりました。また、志津川小学校2年生の佐藤享哉さん(㊟廻館)が、ステージ上でユニークなパフォーマンスを行い、会場を沸かせる一幕もありました。

## 南三陸産の木材を全国にPR!

9月2日(木)、栗原市で開催された「東北・北海道ブロック平成22年度林業グループコンクール」で、南三陸町山の会会長の高橋長晴さん(㊟上の山)の発表が最優秀賞を受賞し、今年の3月に東京都で開催される全国大会への出場が決まりました。

高橋さんは、「南三陸杉～「森林」づくり「人」づくり「地域」づくり～」と題して、これまで南三陸町山の会が実践してきた、南三陸産の木材をブランドとして売り出すための活動や良質の木材を育てる研究の成果などを発表しました。12月7日(火)には、町長に表敬訪問し、受賞の喜びを話しました。



高橋さん(中央)は、「南三陸杉を全国にPRしたい」と意欲を見せていました



この日は、生活研究グループから3名の講師を招いて行われました

## 米粉のおやつは好評です!

11月25日(木)、水郷生活センターを会場に、「米粉料理を学ぼう」と水戸辺・在郷婦人学級が開催され、地域の女性27人が参加しました。

この日作ったのは、地元南三陸米の米粉を使った「米粉ピザ」と「こまちドック(ホットドッグ)」で、どちらも家庭でも手軽にできるものです。自宅であらかじめジャガイモをゆでて持ち寄ってくれる参加者もいて、終始アットホームな雰囲気です。米粉を提供してくれた村岡絹子さん(㊟水戸辺)は、「今度は孫と一緒に作りたい」と意欲満々でした。

米粉を提供してくれた村岡絹子さん(㊟水戸辺)は、「今度は孫と一緒に作りたい」と意欲満々でした。

## 地域資源を活かした取り組みに東北農政局長賞!

11月16日(火)、平成22年度豊かなむらづくり表彰事業の表彰式が仙台市KKRホテル仙台で開催され、グリーンウェーブ入谷構想促進委員会が東北農政局長賞を受賞しました。

グリーンウェーブ入谷構想促進委員会は、地元農産物の直売など、地域資源を活かした総合的な活動に、地域が一体となって取り組んでいる点が高く評価されました。

この表彰は、農山漁村における「むらづくり」優良事例の表彰、業績発表を行うことにより、むらづくり活動の全国的な展開を助長し、地域の連帯感の醸成及びコミュニティ機能の強化を図ることなど目的に昭和54年度から実施されています。



12月10日(金)、会長の山内日出夫さん(㊟桜沢)が町長に表敬訪問しました

## 歌津中学校で親子しめ縄づくり体験

12月10日(金)、歌津中学校の行事で毎年恒例となっているしめ縄づくり体験が、今年は親子で開催され、178人の生徒と75人の保護者がしめ縄づくりを体験しました。

始めに、講師の小野實さん(㊟伊里前)から「しめ縄は、悪いものが入ってこないようにするための神聖なものであるので、ふざけたりしないでください。」と、しめ縄づくりの際の心構えなどが話されると、3つのグループに分かれて作業に入りました。

初めて挑戦した1年生の千葉真帆さん(㊟館浜)は、「縄ないが難しく苦勞したけど、貴重な体験ができました。」と話してくれました。



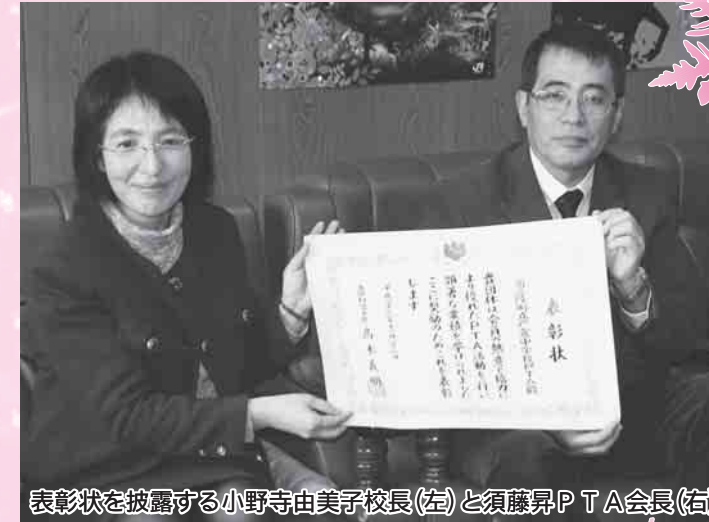
しめ縄の作り方を教える小野實さん

## 戸倉中学校PTAが文部科学大臣表彰

日本PTA全国協議会の表彰式が11月26日(金)に東京都で開催され、戸倉中学校PTAが優良PTA文部科学大臣表彰を受賞し、12月7日(火)、戸倉中学校PTA会長の須藤昇さん(㊟長清水)らが町長室を訪れ、受賞の経緯などを町長に報告しました。

戸倉中学校では、郷土芸能の伝承や親子運動会など、地域と連携した活動を行っており、継続して取り組んできた長年の功績がこのたび評価されたものです。

須藤会長は、「地域と一体となった活動が評価され、大変うれしく思います。これからも、地域を愛する子どもたちが育つように活動していきたい」と話しました。



表彰状を披露する小野寺由美子校長(左)と須藤昇PTA会長(右)

## 日ごろの練習の成果を披露

12月5日(日)、ベイサイドアリーナ文化交流ホールを会場に「第8回子どもたちの郷土芸能発表会」が開催されました。

行山流水戸辺鹿子舞、長清水鳥囃子、入谷打囃子、葦の浜獅子舞、戸倉小心輪海、八幡町打囃子、大森創作太鼓旭ヶ浦の7団体が出演し、普段は大人が演じている郷土芸能を、この日は、地域の伝承活動として日ごろから練習を積み重ねてきた子どもたちが演技を披露しました。艶やかで力強い演技に、会場からは大きな拍手が送られました。



葦の浜獅子舞の艶やかな演技

## 災害時における電力復旧の協力を協定

11月24日(水)、町防災対策庁舎で、南三陸町と東北電力気仙沼営業所による「災害時における電力復旧の協力に関する協定調印式」が行われました。

災害時における電力の被害は、町全体を麻痺させ、応急対策を実施するうえでも大きな支障となる要因となっています。東北電力は、指定地方公共機関として、これまで防災対策の実施責任者として、当地域の防災活動に貢献されていますが、この協定を締結することにより、災害情報の迅速な提供、交通支障となる倒壊電柱の優先除去など、一層の迅速かつ確実な災害応急対策が講じられることとなります。



固く握手を交わし、災害時における緊密な連携を誓いました